



# Team石川



小中一貫CSだより第68号 令和3年11月25日 文責:木村 傑  
めざす子ども像(15歳の姿):自己の健康管理・安全管理に努め、文武両道に根気強く取り組む生徒

## 剣道部 快進撃! おめでとう! その2

### ~男子団体優勝を導く地域連携・小中連携の絆と力~



10月30日(土)東中学校にて弘前地区中学校体育大会秋季特別大会剣道競技が行われました。中体連秋季大会は、本来であれば全競技9月に実施していましたが、コロナ禍の影響を受けて9月の学校行事がすべて見送られたため、競技ごとに分散して開催することとなり、剣道競技はこの日の開催となりました。

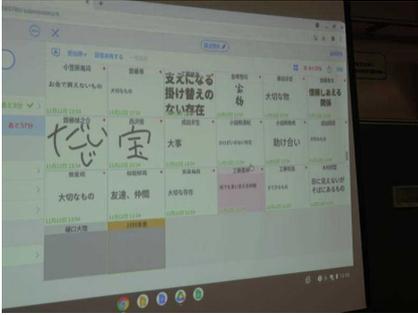
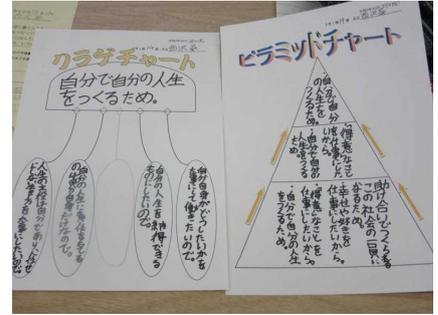
部活動も、9月いっぱい全面禁止となっていたため、10月から1ヶ月ぶりに再開できたことは実に喜ばしいことでしたが、本大会までの心・技・体を磨き上げるための調整には、限られた時間の中で苦労が多かったのではないかと思います。

それにもかかわわらず、結果は、男子団体戦の部で優勝し、個人戦では優勝と5位入賞を果たすなど、6月に行われた夏季大会に引き続き快進撃を見せてくれました。やはり地域連携・小中連携の絆と力が快進撃の礎いしずえになっていたものと思っています。石川少年剣道クラブでの稽古が土台にあって、中学校でさらに心・技・体を磨いて肉付けし、個人やチームとしての技量ひとしずえを高めたことが結果につながったのであろうと感じます。どんな大河もはじまりは一滴からであるように、選手も一つ一つの稽古をしっかりと積み重ねて今があるのだと考えれば、それを可能にする地域の環境が整っていたこと、また、稽古に携わり熱く指導してくれた先生方やコーチ、保護者や保護者OB、地域の方々など、多くの人たちの支えがあったからだということを忘れてはいけません。あらためて地域連携・小中連携の絆と力に感謝申し上げます。

## 小・中学校それぞれの授業を参観して

10月28日(木)定例の第5回小・中学校三役会が行われました。話題の一つに、校内研修の一環である要請訪問について共通理解いたしました。教員がそれぞれ可能な限り研究授業を参観し合って研鑽を積み、授業力の向上に役立てようというものです。本号では、中学校の様子を写真で紹介します。

- 【小学校】 ○11月24日(水) 6年社会 田澤 賢治 先生
- 【中学校】 ○10月29日(金) 2年国語 後藤 伸也 先生
- 11月12日(金) 2年道徳 兎澤 幸恵 先生



## 子どもたちの歌声が咲き誇る

11月5日（金）石川中学校で校内合唱祭が行われました。昨年同様、新型コロナウイルス感染防止対策を講じての開催となりました。合唱コンクールと音楽発表会の二部構成



となっており、子どもたちは素晴らしい歌声を披露してくれました。合唱コンクールでは、3年生が、さすがは最上級生といった堂々とした歌声を体育館いっばいに響かせ魅了しました。3年生個々の成長ぶりさえ感じられとても感動しました。



2年生、1年生もそれぞれ



それぞれの学年らしさが溢れ、強い団結力や協力心が垣間見え、質の高い合唱を聴くことができました。音楽発表会では、どの学年も歌だけではなく手や体をつかって動きを交えたり、ソロパートを有効に取り入れたりなど、自由に表現し、歌の楽しさが伝わる合唱でした。結果、合唱祭全体を通じて、子どもたちの歌声が咲き誇り、また、体育館に集う全員で合唱の素晴らしさを共有でき、とても嬉しく感じました。



この合唱祭は、石川小学校6年生を招待して鑑賞する機会としており、中学校の合唱に対して良好なイメージをもつことができたのではないかと思います。6年生の皆さんにも中学校入学後の合唱に期待したいと思います。

最後に、校内合唱祭の開催にあたって、会場に足をお運びいただき温かく見守り応援してくださいました保護者の皆様、また、審査員として審査してくださいました石川小学校 対馬校長先生、本当にありがとうございました。皆様のご協力に感謝いたします。